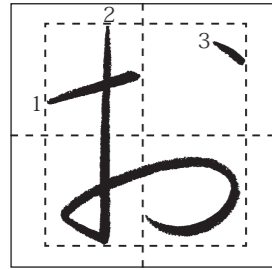


第42回 全国硬筆コンクール 課題参考資料
〈年長用〉指導手引書

主催：一般社団法人 全国書写書道教育振興会

※解説文に添えた手書き文字は、好ましくない書き方、矢印は注意を示しています。



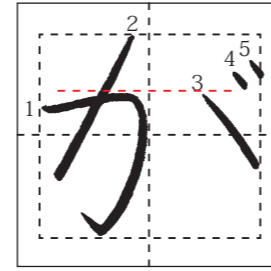
- ・外形は、少し正方形に書きましょう。
- ・1筆目と3筆目の終筆は止め、2筆目の終筆ははらいましょう。

☆1筆目と2筆目は、ほぼ平行に見えるように書きましょう。



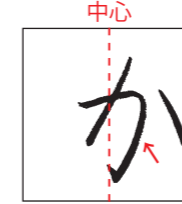
☆2筆目のカーブは縦線よりも下がらないように書きましょう。また○は小さく見えるように書きましょう。

☆3筆目の点の位置に注意して書きましょう。また、止めましょう。



- ・外形は、少し横長に書きましょう。
- ・1筆目の終筆はしっかりとねましよう。2筆目3筆目4筆目5筆目の終筆は止めましょう。

☆1筆目は中心より左に書きましょう。



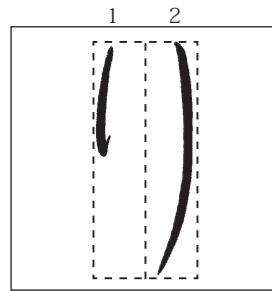
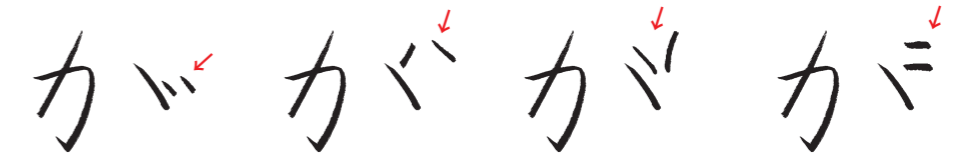
☆2筆目は1筆目とほぼ平行に書き、1筆目のはねの延長線上で止めるように書きましょう。



☆3筆目は1筆目の横線と2筆目の交わっているところから書き始め、2筆目と「ハ」の字になるように書き、2筆目の終筆より3筆目の終筆が長くないように止めましょう。

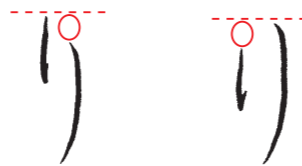


☆濁点は文字の右上にななめにそろえて書きましょう。

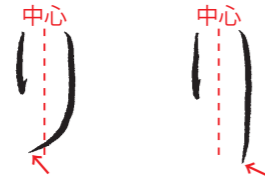


- ・外形は縦長に書きましょう。
- ・2筆目の終筆ははらいましょう。
- ・1筆目のはねは筆勢のはねです。

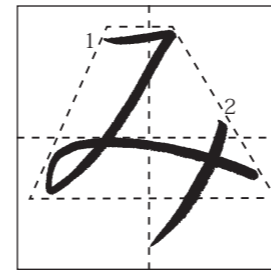
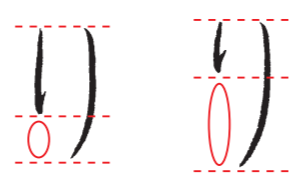
☆1筆目と2筆目の高さはほぼそろえて書きましょう。(1筆目に対して2筆目が多少上がっても下がってもかまいませんが、あまり極端にならないように書きましょう。)



☆2筆目の終筆のはらいは中心に向かってはらうように書きましょう。



☆2筆目は1筆目の長さの約2倍くらいの長さを目安に書きましょう。



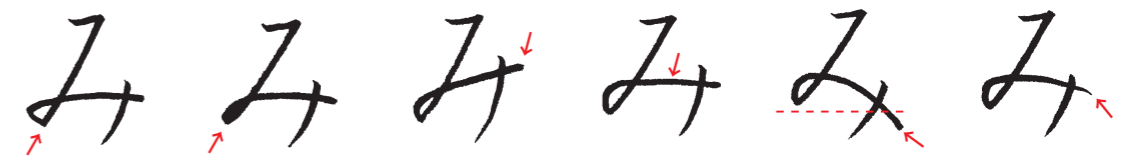
- ・外形は台形のような形に書きましょう。
- ・1筆目の終筆は止め、2筆目の終筆ははらいましょう。

★最初の(始筆の)横線は少し右上がりに書きましょう。

★次のななめの線は始筆より左に出るように書きましょう。また○はほぼ同じくらいに書きましょう。



★結びは、まっすぐ上にあがり、長い横線は少し丸みをつけながら、少し右ななめ下にさがり(結びよりさげないように)、終筆は止めましょう。



★1筆目のななめの線と2筆目のななめの線の間を広くあけ、ほぼ平行に書きましょう。

★2筆目は1筆目の結びより下にさがり、横線に対して上を短く下を長く書き、終筆ははらいましょう。



特記事項

ひらがな本来のはねは「か」の1筆目だけです。
「い・き・け・こ・さ・せ・た・に・は・ほ・り」等のはねは、「筆勢のはね」といいます。
はねなくてもまちがいはありません。
外形・・・文字を正しく形よく書くための、字のおおよその形をしめたもの。
「こ・と・め・る」は他の文字よりやや小さ目に書きましょう。
始筆・・・一筆一筆の書き始め。
終筆・・・一筆一筆の終わり部分。